



私を

愛せよ

もっとなんか

奴が

変態

専用

正

6

Go to next page



はいタオル

…いらねえ

そんなず濡れの人
家にあげられないよ？



帰るんだよ

無理やり家まで
連れてきやがって…

失礼な！

手を引いたら
ぼーっとついてきた
じゃない

ぽん、
ぽん





家がここなら
別れてから
とつくに帰ってただろ

それは…



なんであのとき
声掛けてきたんだよ



何か事件にでも
巻き込まれ
たのかもって

捜してたの

急に血相変えて
走り出したら
気になるでしょ？

途中でカバンも
放り出してたし

はっ

随分お人好し
なんだなあ？



しかもこんな
不良だぜ？
それを誰もいない家に
招き入れるなんて…

俺なんて
あんたにとって
ただの後輩だろ

それ以外に
接点なんてない



先輩

真面目そうなナリして
実は男を食うのが趣味なわけ？

…
…
…





んっと…
下着は
どうしたらいい？

自分で脱がす
ほうが好き？

パキパキ

パチパチ

パキ

パチ

パチ



だって

せっかくだから
古鷹くんの
好きなえっちして
あげたいんだもん

なんでそんなこと
聞くんだよ

俺の…
好きな…

パチ



！
うん
どうぞ…

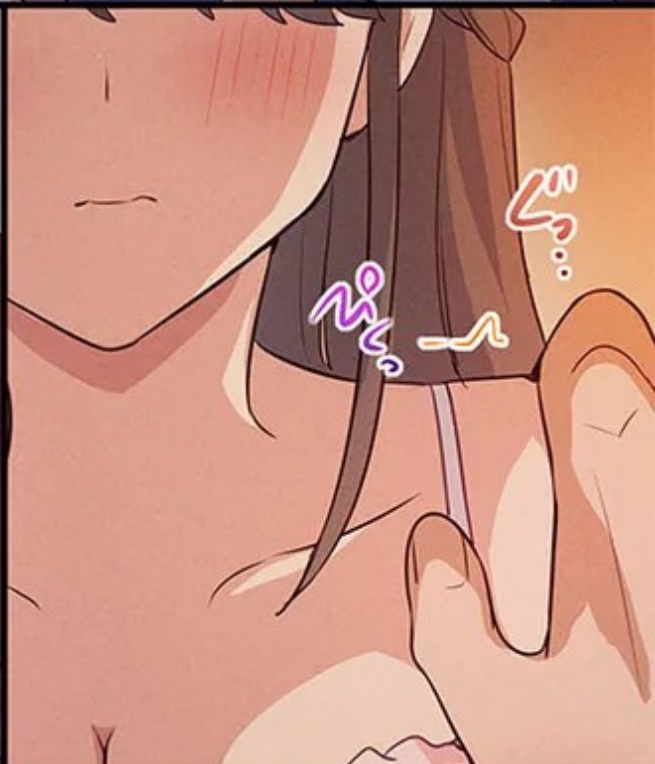


キス
してもいいか

…



ん…
♡







そろそろ
古鷹くんも
脱いでよお
私ばかり脱いで…
恥ずかしいよ

ハッ
キスと乳首だけで
もう濡れてんのかよ
淫乱

!!
もうっ!
デリカシー
ないなあ!

あ?
しゃーねえなあ…

まあでも
それが
普通…か



そこは
私が…ね? ♥



あっ
ちよつと
待って!

あ!?!
今度は
なんだよ



お口で
大きくして
あげるね



下手くそ..
っていうか
慣れてないだけか



そつだ

僕は今

理想のセックスをする
チャンスなんだ

つたく
面倒な女

あみあみ♡

ずいん♡

指増やすぞ

もう少し
力抜け

んんっ♡

甘くて
優しくて

気持ちいいだけの

恋人みたいな
セックスを...

じゅわん♡

じゅわん♡

じゅわん♡

じゅわん♡



も...
大丈夫...

なの...

来て
古鷹くん...

しおがぁ



古鷹くんのおちんぽ...

芽生の
いやらしいメス穴に
入れてください...

くはぁ

おちんぽ



休憩

ちようだい…♡

ちよつと
慣れるまで



っ…待って♡



ね…その間
キスしてて…♡

…



気持ち良くない

こんな生ぬるい
セックスじゃ…

ん…♡

キス♡
キス♡
キス♡



好きにしていって
言ったのはお前だろっ

いたっ
痛いっ ♡
古鷹くんっ
やめ…

やっ
ああっ

あうっ

バチッ…

ガッ



はっ
ようやく
チンコに効く
声になったじゃねえか

おっ

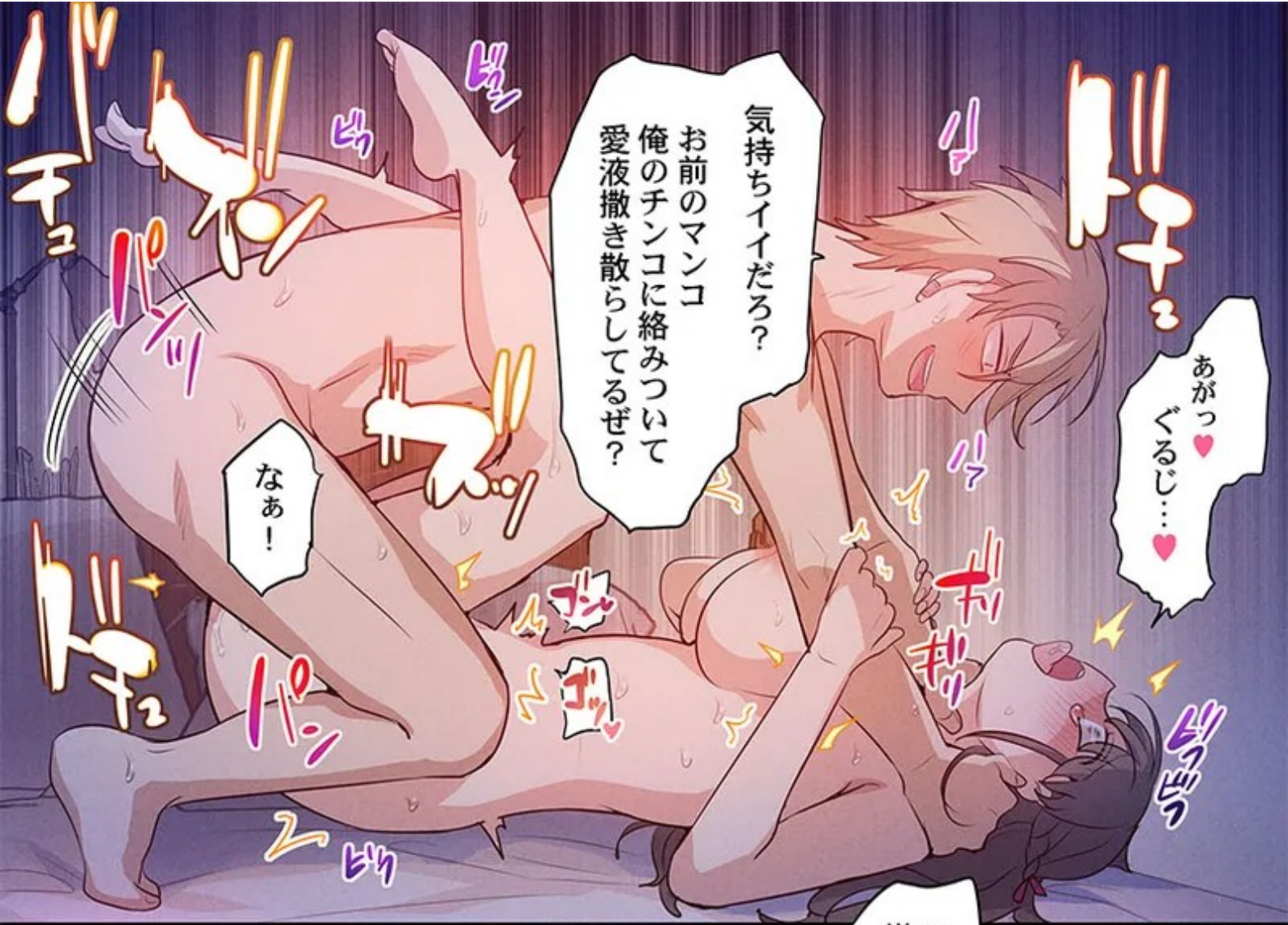
バチッ
バチッ
バチッ
バチッ



はっ ♡
もっと ♡
もっとお… ♡

あぐっ ♡

ひび… ♡



気持ちいいだろ？
お前のマンコ
俺のチンコに絡みついで
愛液撒き散らしてるぜ？

あがつ♡
ぐるじ…♡

なあ！



いあつ♡
嫌あつ…ツ
うぎゆ
はなじでえ…ツ♡

ツ
俺を拒絶するなツ！！

早く消えてよ





作家さんに直接応援を！

ファンレターはこちらまで



<https://patika.jp/fanletter/>

もっといじめて、私を愛して
～地味な彼女はドMでド変態(6)

著者 柊ぽぷら

発行 パチカ

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

ちゅーむ

エッチにむちゅう♡